

中野区子ども・子育て支援事業計画(第3期)(素案)

子どものみなさんからの主な意見と それに対する区役所の考え方



中野区では、子どものみなさんや、保護者の方と一緒に暮らしていく中で、みんなで助け合い、安心して育つことができるようにするために、「中野区子ども・子育て支援事業計画」という計画を作っています。
より良い計画にするために、子どものみなさんから意見をききました。

中野区に住んでいる、すべての子どもとその家族を支えるために、みなさんに必要なサービスを十分に提供できるよう、これから5年間で中野区が取り組むことをまとめたものです。作っている途中の計画のことを、「計画素案」といいます。

- 令和6年12月11日(水) **上高田児童館**
- 令和6年12月18日(水) **南中野児童館**

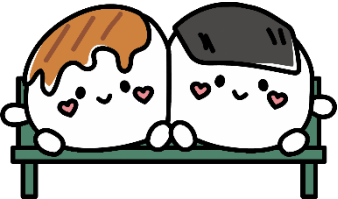
○ 令和6年12月13日(金) **中野東図書館ティーンズルーム**で意見をききました！！

No	おも いけん 主な意見	く やくしよ かんが かた 区役所の 考え方
なか の く こ こそだ し えん じ ぎょうけいかく だい き そ あん 中野区子ども・子育て支援事業計画(第3期)(素案)について		
ほう か ご こ あんぜん あんしん い ばしよ 放課後の子どもの安全・安心な居場所について		
1	キッズ・プラザはルールが多く、自由に遊びづらい。先生にもよく注意される。もう少しルールを緩やかにしてほしい。	★ <u>計画に反映しました！</u> 「子ども会議の開催や日頃からみなさんの声を聴くことでおもちゃや本・漫画などを増やしていくとともに、ルールの見直しを行うなど、より良い運営をすること」について、意見を踏まえて、キッズ・プラザ事業が書いてあるページに追加します。
2	場所にもよるが、キッズ・プラザはルールが多いうえに、児童館に比べて遊具などの魅力が少ない。	
なに こま いち じ てき こ あず 何か困ったときの一時的な子どもの預かりについて		
3	子どもショートステイ事業などは、近くにおじいちゃんやおばあちゃんが居ないお家には、必要なサービスだと思う。	★ <u>計画に反映しました！</u> 令和7年度中に、一軒家やマンションの部屋などを使って、お家と同じような環境で安心して過ごせる場所で実施します。利用する子どものみなさんが楽しみにお泊りできるよう、一緒にご飯を食べたり、同じくらいの年齢や異なる年齢の子どもと遊んだり、一人でゆっくりしたりできるよう、活動や時間の使い方を工夫した運営にします。このことについて、意見を踏まえて、子どもショートステイ事業が書いてあるページに追加します。
4	知らない人の家に泊まるのは恥ずかしいという気持ちもある。子どもショートステイ事業などお泊りするようなサービスは、家と同じくらい安心できる環境であってほしい。	

5	自分が小さい頃は、おじいちゃんやおばあちゃんが自分の面倒を見てくれたが、妹が大きくなってからおじいちゃん・おばあちゃんの体調も悪く、両親がいざというときの預け先に困っていたようだったので、一時保育や病児・病後児保育など、預かりサービスが増えるのはとても良いことだと思う。	令和7年度以降、病児・病後児保育事業や、一時保育、子どもショートステイ事業など、様々なサービスを増やしていくことを予定しています。
6	預けるか預けないかは家族が判断すれば良いと思うので、サービスの量は多い方が良くと思う。	
気軽に相談できる場所の確保について		
7	気軽に相談できる体制は重要だと思う。身近なところで、気軽に安心して相談できる場所があると良い。もっと色々なところで相談できるよう、場所が増えてほしい。	★ 計画に反映しました！ 意見を踏まえて、児童館などみなさんの身近なところで「みなさんが気軽に相談できるようにする」ことについて、利用者支援事業が書いてあるページに追加します。
8	広報・周知方法については、LINEやXなどのSNSを積極的に使った方が良くと思う。	★ 計画に反映しました！ 意見を踏まえて、「区ホームページや区報でお知らせしたり、LINEやXなどのSNSや動画でのお知らせも行うなど、みなさんに届きやすい方法で様々なサービスのお知らせをすること」を計画に追加します。
9	動画での広報・周知が良いと思う。動画の場合は、長いよりも短いもの、ショート動画が良いと思う。	
その他		
10	中学生・高校生の遊び場、活動の場所が少ないので、増やしてほしい。利用料金がからず、みんなで集まれる場所がほしい。	今後、中高生のみなさんが利用しやすい児童館をつくったり、児童館とは別に、中高生のみなさんが集まって遊んだり、おしゃべりしたり、勉強できるような居場所を新しくつくることを検討しています。施設をつくるのは、時間がかかることなので、できあがるまでの間、区役所が持っている施設を利用して中高生のみなさんが集まって過ごせる居場所事業の実施について、令和7年度から増やしていくことを予定しています。

他にもこんな意見がありました！

- ・スマホが使えると良い/スマホは家で使えれば良いのでは(両意見あり)
- ・机がほしい。仕事をしたい。
- ・図書館に一人で本が読める部屋がほしい。
- ・勉強ができる静かな場所がほしい。
- ・児童館の隣に公園があると外遊びできて良い。
- ・学童、キッズ・プラザを広くしたら遊ぶものが多くなって良いと思う。
- ・児童館のように学年関係なく遊べると楽しい。
- ・公園でのボール遊びが禁止されている。自由に遊べない。
- ・公園を増やしてほしい。
- ・季節にあったイベントをもっとやりたい。
- ・たまには親の目がないところで過ごしたい。



色々なご意見ありがとうございました！

◀ 中野区子ども相談室マスコットキャラクター「だんごず」

いただいた意見を踏まえ、計画案を

つくりました。計画案はこちらから▶



中野区 子ども教育部 子ども・教育政策課

TEL:03-3228-5605

メール:kodomo-tyosei@city.tokyo-nakano.lg.jp